



ほ な み

穂 立

第8号

令和6年10月30日発行

<https://toyoura.shibata.ed.jp> (随時、日記更新中!!)

祝 創立50周年 力強い新たな歩みを!

校長 小嶋 修

昭和50年4月、中浦中学校と本田中学校が統合して、豊浦町立豊浦中学校が開校しました。平成15年7月7日に新発田市と合併し、新発田市立豊浦中学校と改称しました。そして令和6年度、創立50周年の大きな節目を迎えました。

昨年度から、創立50周年記念事業実行委員会を組織し、様々な準備を進めてきました。記念事業の一つとして、体育館に電動式プロジェクタースクリーンの整備を行いました。授業や講演会等で活用し、教育活動の充実を図ります。

なお、記念式典及び講演会、祝賀会を11月2日(土)に開催します。記念講演は、フリーアナウンサーの伊勢みずほ様をお願いしています。演題は「**みんなの言葉は生きている**」です。教育目標「言葉と心のキャッチボール」を具現する、人と人との「つながり」を大切にしたコミュニケーションについて考える機会となるはずですが、平成17年から約20年、学校と保護者・地域が一体となって続けている**朝のあいさつ運動**は、教育目標を具現する伝統の一つになっています。初めて経験した感染症禍による全国一斉臨時休業以降、学校は経験したことのない様々な影響を受けてきました。新型コロナウイルス感染症が、5類感染症に位置付けられたことから、制限のない教育活動を工夫しながら行うことができるようになりました。しかし、うがいや手洗い、常時換気等の基本的な感染対策が日常的に行われています。未だにマスクを着用し続けている姿も見られ、影響の大きさを実感します。この講演が、より一層「言葉と心のキャッチボール」の大切さを意識する機会となることを願っています。

また、新発田市教育委員会から令和5年度、6年度の二年間、同和教育研究推進委託事業の指定を受け、全職員で同和教育研究に取り組んでまいりました。研究主題「**人権感覚を高め、差別や偏見を許さない生き方を求める生徒の育成**」のもと、全ての教育活動を人権教育、同和教育の視点から見直し、授業実践をはじめ、様々な人と協働する多様な学習機会を通じて、今ある差別や偏見を自分事として捉え、差別や偏見を許さない生き方を求め、行動しようとする生徒の育成を目指して研究を進めてきました。人と人がつながること、相手を思いやること、仲間と協力して一つのを創り上げることなど、貴重な経験も積み重ねながら、人としての生き方について考えを深めてきました。

初代 波多野 真 校長は、「県下の中学校の中でも屈指と言われています**偉容を誇る白亜の学び舎**、すべてが真新しく近代設備をもった豊浦中に赴任できましたことは、私の心からの喜びであり、また光栄に存じております」と、PTA広報「とようら」創刊号で述べています。あれから50年経ち、5,500名を超える卒業生が栄えある歴史と伝統を紡いできました。この確かな土台の上に、次の50年を見据え、これからも地域の皆様から温かく見守っていただけるよう新たな歩みを力強く進めていかなければならないと決意を新たにしています。引き続き、御支援を賜りますようお願い申し上げます。

同和教育研究を推進しています！ 2学期の同和教育の授業から

18日(金)に、同和教育研究発表会を開催しました。御来賓をはじめ、多くの皆様から来校いただき、2年1組、3年2組の生徒たちが真剣に授業に取り組む姿を公開させていただきました。人権感覚を高め、差別や偏見を許さない生き方を求める生徒の育成を目指して研究を進めてきた成果の一端を御覧いただき、大変有意義な時間を過ごすことができました。当日の公開授業の様子と合わせて、1年生での授業実践について、その一端を紹介します。

2年生は、「偏見の克服」を主題に、新潟県同和教育研究協議会作成の「生きるIV」(中学生用)から「ハートで挑戦!」を資料にして授業を行いました。本題材は、被差別部落出身の主人公の言動を通じて、自らの出自を他者に知られることが、部落出身者にとってどれだけ辛く勇気のいることが描かれています。また、同級生の家族の言動から、こうした差別問題が、情報不足や周囲の環境による偏見によって生まれ、世代をまたいで負の連鎖が生まれていることも分かる資料です。

主人公の友人のように、他者の意見に左右されず正しい知識を持ってはっきり意見を言うことができるのか立場を決めて話し合いました。被差別者に寄り添い、差別を乗り越えようと行動することが差別の解消につながっていくことを深く考えることができました。

3年生は、「幸せの追求」を主題に、「生きるIV」(中学生用)から「峠」を資料にして授業を行いました。本題材は、娘(恵子さん)と被差別部落の青年との結婚に反対していた両親が、自分自身の差別意識に気づき、それと向き合っていく中で、娘や被差別部落の青年と本当の幸せを見つけていく姿が描かれています。執筆者である徳島県の森口健司様(昨年度の全校人権講演会で来校)は「場面の一つ一つが紛れもない事実です」と語っています。

恵子さんが、実体のない世間を盾に結婚を反対する両親と向き合う場面を取り上げ、同じ立場だったら説得するのか立場を決めて話し合いました。恵子さんの説得を続ける姿を通して、どのように差別や偏見と向き合っていくのか、自分自身の本当の幸せになるのかを自分事として考えていくことができました。



2年 班で意見交流する様子



3年 自分の立場を考える様子

1年生は、「幸せの追求」を主題に、不確かな知識に基づいた被差別部落に対する差別や偏見により、「お姉ちゃん」が祖父母から結婚を反対される事実に基づいた資料「お姉ちゃんの結婚」（住吉小学校の実践を参考・引用）を使いました。

不当に結婚を反対される人のつらさ、悲しさを共感的に捉えつつ、登場人物の妹の立場になって、お姉ちゃんの結婚に対して『私はどの立場になるでしょうか』という発問の後、黑板上の「差別をしている人」「迷う」「差別をしていない人」の3つから自分の立場をネームプレートで示しました。その後、班ごとに意見交流をして、学級全体で意見を共有しました。考えが変わった生徒はネームプレートの移動を行い、移動した理由を中心に再度学級全体で考えを深めました。「私」は差別をしているのか、していないのかを考える中で、生徒は「何も行動を起こさないことは差別していることと変わらないのでは」と考える生徒が多くなりました。また、「自分だったら行動しているのか」とも重ねて考えることで、より自分事として学びを深めることができました。現在も結婚や就職等、日常生活における差別が存在していることを再認識し、差別をなくすために行動していく気持ちを高め、本実践を終えました。



自分の立場を示す場面



自分の意見を交流する場面



授業の振り返りの場面

- 私は差別しない、したくないと思っているけど、この授業で無意識に差別しているなと思いました。他の人が差別されているなら、どう行動するべきか自分で分かるはずなので、差別を見つけたら自分なりに行動に移してみようと思いました。
- 今日の授業を通して思ったことは、差別されているのが分かっているのに何もしないのはただの傍観者になるということです。差別をすることは絶対にいけないことだけど、誰かが差別されているのを知っているのに何もしないこともダメだと思いました。
- 私は今日の授業で、自分はしていないと思っても、行動しないと相手からは差別していると思われるかもしれない。生まれた場所だけで全部を否定されてしまい悲しいと思った。見て見ぬふりをしないで何か一言でも言ってあげられる人になりたい。
- 初めは差別をしていないと考えたけど、ただ見ていて何もしないことは差別になると考えが変わりました。気持ちが差別をしていなくても行動しないという気づかない差別があると思います。これからは差別をする側にならないように生きていきたいです。
- 心の中では差別をしていなくても、行動をしていないだけで差別をすることと変わらなくなると思いました。結婚を反対されて悲しむ人がもうでなくてほしいと思いました。

どの学年も、自分だったらどうするかについて立場を決めて話し合ったり、他者と意見交流したりして、自分にもある差別心と向き合い、差別の不当性への認識が深められました。勇気をもって差別の連鎖を断ち切る行動の必要性を実感したことを今後の学校生活にも生かしていきましょう。

しばたの心継承プロジェクトで郷土に学ぶ活動を行いました!

1年生は「新発田巡検」、2年生は職場体験2日間、3年生は福祉体験を実施しました。1年生は、新発田城をスタートして、白壁兵舎広報資料館や清水園、長徳寺など、新発田の歴史、文化などを学ぶ班別研修を行いました。2年生は、2日間の職場体験で、約30か所の事業所に訪問して働く貴重な体験をさせていただきました。3年生は、介護施設や保育施設、福祉サービス事業所にグループに分かれて訪問し、それぞれの施設で様々な体験をさせていただきました。

関係者の皆様からは多大なお力添えを賜り、郷土に学び、貢献する有意義な一日を過ごすことができました。紙上ではありますが、心から感謝申し上げます。



【11月の主な予定】

- 11月 2日(土) 創立50周年記念合唱コンクール(AM)
記念式典・講演会・祝賀会(PM)
- 5日(火) 合唱コンクール代休日 諸校費口座振替日
- 6日(水) 市中教研一斉部会 5限理科授業公開(1-1)
- 7日(木) フッ化物洗口 プランニングタイム(終学活後15分間)開始
- 8日(金) 生徒会役員選挙立候補受付開始 生活習慣チェックウイーク
- 12日(火) 第3回定期テスト1日目 (12日まで)
- 13日(水) 第3回定期テスト2日目 防災教育講演会(3、4限)
- 14日(木) フッ化物洗口 生徒会役員選挙立候補受付締切日
- 15日(金) 1年「歯肉炎予防教室」(5限)
- 18日(月) 3年「実力テスト」
- 19日(火) フッ化物洗口 3年「進路説明会」(5、6限)
- 20日(水) 専門委員会
- 22日(金) 授業参観(AM)・いじめ見逃しゼロスクール集会(PM)
- 25日(月) 3年「薬物乱用防止教室」(5、6限)
- 26日(火) フッ化物洗口 3年「金融教室」(5、6限)
- 27日(水) 生徒集会(昼)
- 29日(金) 生徒会役員選挙立会演説会・投票

